

式典の様子



▲記念品贈呈

▲恩師からの贈ることば

▲二十歳の式典実行委員会作成の
スライドショー上映

1月12日、芝山文化センターで
 挙行された「令和7年芝山町二十歳
 の式典」。

友人や恩師などとの久しぶりの再
 会に満面の笑みを見せた参加者の皆
 さん。麻生町長などから贈られたお祝
 いと激励の言葉を聞き、それぞれが大
 人への自覚と責任を胸に抱きました。

最後に二十歳の式典実行委員会作
 成のスライドショーを見るなど、充実
 した内容で幕を閉じた二十歳の式典。
 それと同時に、68名の新しい未来
 がスタートしました。

誓いの言葉



本日は、二十歳を迎えました私たちに、このような盛大な式典を開催していただき、誠にありがとうございます。町長をはじめ、ご来賓の方々、さらにご臨席していただきましたみなさまに、代表して心より感謝申し上げます。

我々が中学校を卒業してから五年がたち、今日という日を迎える事が出来ました。さて、二十歳を迎えた皆さん、一緒に考えてください。大人になるとは一体何なのか。私はこの問いに対する現時点での自分の答えをここで述べたいと思います。私はいま大学で歴史学を専攻しております。歴史を学ぶ意義の一つに、過去責任と未来責任を学ぶというものがございます。簡単に説明しますと、過去責任とは、過去に先人たちがなしたことに対する責任を我々が負う事です。未来責任とは、我々の後輩にあたる人達に対して豊かな未来を届ける責任の事です。未成年であった時の我々は先人たちが築いた功績にあやかって過ごしてきました。大人になれば自由が手に入ります。ただし、自由には責任が伴います。その責任のうちの一つがこれらの過去責任と未来責任というわけです。

さて、私たちは中学校を卒業するまでの間、芝山町で様々な経験をしてきました。例えば、職場体験学習で空港に行ったこと、中学校の修学旅行では町のみなさまのご厚意でパスポートを頂き台湾へ行きました。それ以外にも、タータンの敷いてあるグラウンドで体育祭が出来たり、毎日おいしい給食を食べる事が出来たり、など列挙し始めたらきりがありません。私たちの生活に関わるあらゆる点を振り返ってみると、私たちは色々な方から愛されて育てられたのだと感じる事が出来ると思います。我々の先輩方は私たちに対する未来責任を果たそうとしてくれたわけです。次は私たちの番です。この恵まれた環境を守っていく事、また我々の後輩たちにも良い思いをさせてあげようとする事です。

一人でする事には限度がありますし、できる事も一人一人違います。しかし、それでいいのです。私たちの最大限の力を使って素晴らしい未来を作り上げていきたいと思います。これが私の大人になるとは何かという問いに対する答えです。

最後になりましたが、共に活動してくれた実行委員の皆さん、芝山町社会教育委員会ならびに教育委員会の関係者のみなさま、そして二十歳の式典を開催するにあたって支えてくださった多くのみなさまに感謝し、誓いの言葉とさせていただきます。

二十歳の式典 実行委員長
 守屋 颯太

令和7年

芝山町二十歳の式典

式典前と後の様子



CONTENTS

February.2025

2 No.606
 如月

「広報しばやま」は、新聞折
 込みにて配布しております。

◎
 もくじ

- 2……二十歳の式典
- 5……出初式
- 6……しばやまイベントレポート
- 8……確定申告
- 10……町からのお知らせ
- 20……くらしの広場

24……成田奄美路線就航10周年
 奄美市主催記念事業ツアー

2月の納期 納付期限 2月28日(金)

| | |
|------------|----|
| 国民健康保険税 | 8期 |
| 介護保険料 | 8期 |
| 後期高齢者医療保険料 | 8期 |

納税は便利な口座振替で!